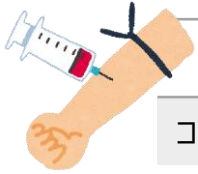




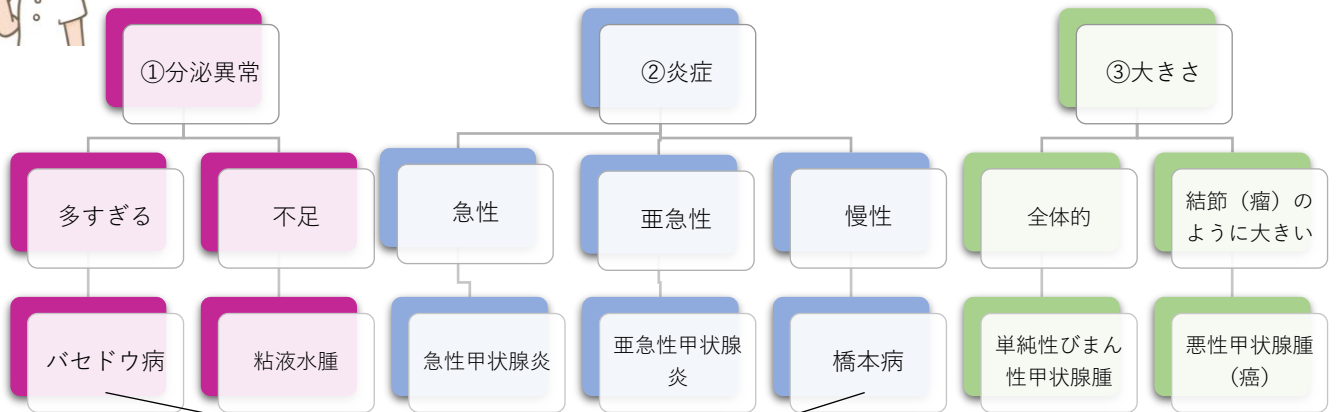
甲状腺の病気はいろんな疾患に間違われます

「甲状腺」の病気は、自覚症状がなく、全身に様々な症状が現れるため、他の疾患に間違えられやすい病気です



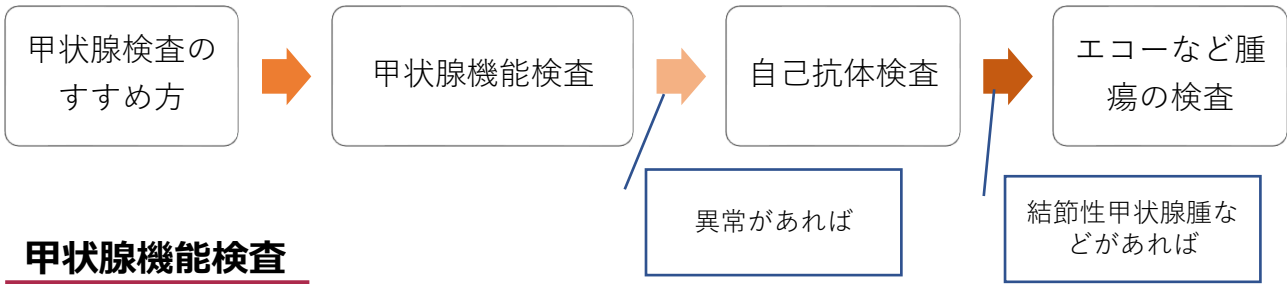
	甲状腺ホルモン高値	甲状腺ホルモン低値	疑われる疾患
コレステロール	低値	高値	脂質異常症？
ALP	高値		
AST・ALT	軽度上昇	軽度上昇	肝機能障害？
糖	尿糖陽性		糖尿病？

「甲状腺の病気」といっても大きく3つに分けられます



2大甲状腺の病気

腫瘍ができるとホルモンが異常に分泌されたり、甲状腺が大きいとホルモン分泌が増加、炎症が起きると分泌が減少する・・・など、まずは甲状腺機能検査で異常がないかを調べます



## 甲状腺機能検査

### 甲状腺ホルモンFT4と甲状腺刺激ホルモンTSHの測定

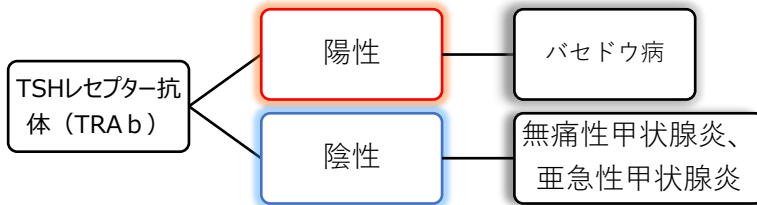
● 甲状腺ホルモン（FT4、FT3）と甲状腺刺激ホルモン（TSH）の基本的関係 ●

	TSH	FT4	FT3
正常	→	→	→
① 甲状腺機能亢進症	↓	↑	↑
② 甲状腺機能低下症	↑	↓	↓

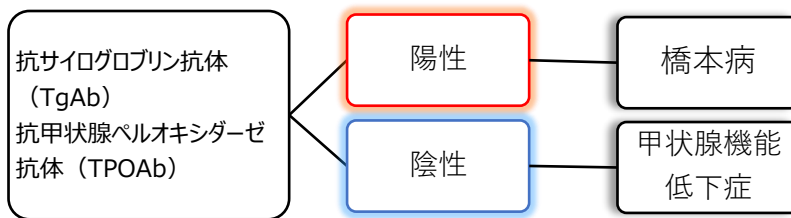
\* 甲状腺ホルモン：甲状腺自体から分泌するFT4値の変化をみて甲状腺機能を評価するが、甲状腺機能亢進症のなかにはFT4が正常でFT3のみ高値になる場合、破壊性甲状腺炎（亜急性甲状腺炎など）と比較しFT3/FT4比が上昇する傾向、バセドウ病の薬物治療中の場合等疾患によってはFT3も同時に測定する必要がある

## 甲状腺自己抗体検査

### ① 甲状腺機能亢進症疑いときの自己抗体検査



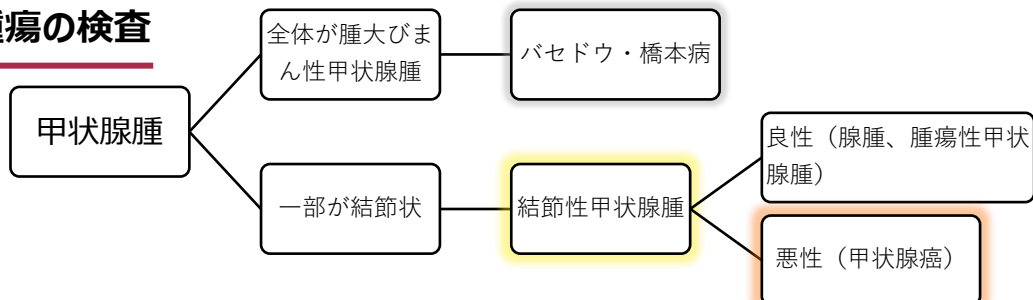
### ② 甲状腺機能低下症疑いときの自己抗体検査



\* 甲状腺自己抗体検査：バセドウ病は、TRAbの刺激により甲状腺腫大と甲状腺ホルモンの過剰分泌がおこる自己免疫疾患。TSHに対する自己抗体TRAbを証明することはバセドウ病の診断に有用。

橋本病はリンパ球が自分の甲状腺組織を破壊し慢性の炎症を起こす自己免疫疾患。TgAb、TPOAbの自己抗体を証明することは橋本病の診断に有用。

## 甲状腺腫瘍の検査



\* 甲状腺腫瘍の検査：超音波と穿刺吸引細胞診で検査、血液検査ではサイログロブリン（Tg）は良性悪性どちらも高値となる